子ども学科ディプロマポリシー（2024年度入学生～）

関心・意欲・態度	知識・理解	技能	思考・判断・表現
DP1　ボランティア活動や地域貢献における様々な人間関係を通して自己管理および生涯にわたり、学ぶ姿勢を継続できる	DP2　現代社会において子どもや家庭の抱えている生活問題とその解決の在り方を社会全体との関係性の中で理解する	DP3　実習を通して総合的な保育・教育実践力を身に付け、実践し、保育・教育、子育て支援の場において現実的な対応ができる	DP4　子どもの成長・発達についての確かな知識と技術を有し、主体的な学習の中で培われる創造的思考力を用い、問題解決に向けた実践に活かすことができる

子ども学科カリキュラム・ポリシー

学年	期		CP1	CP2	CP3	CP4	CP5	CP6	CP7
			協働的な姿勢について体験的に学ぶ	組織的なキャリア教育を展開する	対人援助職として求められる基礎的な知識と姿勢を体験的に学ぶ	福祉や教育の場で求められる知識・技能の習得のための専門科目	資格及び免許取得に向けた保育学と教育学をベースにした専門科目	専門職に応じた現場実習	教育内容の統合と総合化
			卒業論文・制作						
4	後	建学の精神 教養コア科目 教養テーマ別科目（文化・芸術 社会・経済・国際 科学・環境 医療・生活） 情報 健康・スポーツ科学 キャリア支援・特別科目 英語	Reading Activities Ⅱ	保育教職実践演習，教職実践演習（養護）	子どもの健康と安全，子どもの食と栄養，教育社会学，		子育て支援		4年セミナーb
4	前		Reading Activities Ⅰ，	保育実習指導Ⅱ・Ⅲ，教職演習Ⅱ	保育内容総論，子ども家庭支援論，健康相談と教育相談，子どもの理解と援助	音楽表現Ⅳ		保育実習Ⅱ・Ⅲ，養護実習	子どもと社会，4年セミナーa
3	後			教職演習Ⅰ	教育相談の理論，Multicultural Educcation and Support，，教育制度論（養），総合的な学習の時間の指導法	音楽表現Ⅲb，学校保健管理，救急法	発音リズム法	幼稚園教育実習，Teaching English to Children Ⅱ，English Picture Studies，看護技術演習Ⅱ 看護臨床実習	3年セミナーb
3	前			保育者論，保育実習指導Ⅰ（保育所）	家族関係学，教育制度論，Introduction to Multiculturalism，健康相談の理論と方法，養護活動論，教育課程論（養），道徳の理論	音楽表現Ⅲa，思春期・青年期の保健	保育内容の指導法（表現），社会的養護Ⅱ，English Pronouciation，健康教育活動の研究Ⅰ	保育実習Ⅰ（保育所），Teaching English to Children Ⅰ，看護技術演習Ⅰ	3年セミナーa
2	後			保育実習指導Ⅰ（施設）	子どもと表現，教育方法学，異文化コミュニケーション論，社会的養護Ⅰ，教育方法学（養），教育心理学，生徒指導論	Childcare EnglishⅣ，栄養学，看護学Ⅱ	保育・教育課程論，保育内容の指導法（言葉），特別支援教育演習	保育実習Ⅰ（施設）	
2	前		海外研修		子ども家庭支援の心理学，子どもと言葉,特別支援教育論，特別支援教育論（養），特別活動論	乳児保育Ⅱ，音楽表現Ⅱ，Childcare EnglishⅢ，養護概説，公衆衛生学，薬理学，微生物学，小児保健，看護学Ⅰ	保育内容の指導法（人間関係），保育内容の指導法（環境），		
1	後		基礎実習	教職概論	子どもと人間関係，子どもと環境，発達心理学，子ども家庭福祉，教育法学	乳児保育Ⅰ,Childcare EnglishⅡ，音楽表現Ⅰ，予防医学	保育内容の指導法（健康）		
1	前		子ども学入門		保育原理，教育原理，社会福祉，子どもと健康，子どもの保健，教育原理（養）	Childcare EnglishⅠ，造形表現，学校保健，解剖生理学Ⅰ，精神保健			
科目区分		全学共通科目	専門基礎科目・専門科目						

子ども学科アドミッションポリシー

キリスト教の理念及び子どもの権利条約の理念にのっとり、子どもの発達を踏まえた支援を行い、社会に貢献できる専門職を養成するという学科の目的を理解し、本学科の学びをとおして成長し、自立した人間として社会に積極的にかかわる意志と能力を身につけたいと願うもの

1. 子どもや家庭を支援する専門職になる意欲を持っている。
2. 子どもの保育・教育・福祉・保健・心理・文化に関心を持っている。
3. 「国語」「英語」「地理歴史」「公民」「数学」「生物」「化学」の基礎的な学力をつけておくことが望ましい。

子ども学科ディプロマポリシー（～2023年度入学生）

関心・意欲・態度	知識・理解	技能	思考・判断・表現
DP1　ボランティア活動や地域貢献における様々な人間関係を通して自己管理および生涯にわたり、学ぶ姿勢を継続できる	DP2　現代社会において子どもや家庭の抱えている生活問題とその解決の在り方を社会全体との関係性の中で理解する	DP3　実習を通して総合的な保育・教育実践力を身に付け、実践し、保育・教育、子育て支援の場において現実的な対応ができる	DP4　子どもの成長・発達についての確かな知識と技術を有し、主体的な学習の中で培われる創造的思考力を用い、問題解決に向けた実践に活かすことができる

子ども学科カリキュラム・ポリシー

	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5	CP6	CP7
	協働的な姿勢について体験的に学ぶ	組織的なキャリア教育を展開する	対人援助職として求められる基礎的な知識と姿勢を体験的に学ぶ	福祉や教育の場で求められる知識・技能の習得のための専門科目	資格及び免許取得に向けた保育学と教育学をベースにした専門科目	専門職に応じた現場実習	教育内容の統合と総合化
	幼児教育コース / 養護教諭コース	幼児教育コース / 養護教諭コース	幼児教育コース / 養護教諭コース	幼児教育コース / 養護教諭コース	幼児教育コース / 養護教諭コース	幼児教育コース / 養護教諭コース	学科共通
学年 / 期							
卒業論文・制作							
4 後	Reading Activities Ⅱ	保育教職実践演習	教職実践演習（養護） 子どもの食と栄養, 教育社会学, 子どもの健康と安全				子どもと人権, 4年セミナーb,
4 前	Reading Activities Ⅰ,		教職演習Ⅱ 子ども家庭支援論, 健康相談と教育相談	音楽表現Ⅳ	子育て支援	養護実習	子どもと社会, 4年セミナーa,
3 後			教職演習Ⅰ 保育内容総論, 教育相談の理論, Multicultural Educcation and Support, 教育相談の理論, 教育制度論（養）, 総合的な学習の時間の指導法	音楽表現Ⅲb 学校保健管理, 救急法	発音リズム法 健康教育活動の研究Ⅱ,	幼稚園教育実習, English Picture Studies, Teaching Young Learenrs Workshop Ⅱ, Teaching Young Learners Practice Ⅱ 看護技術演習Ⅱ, 看護臨床実習	3年セミナーb,
3 前	海外研修	保育者論, 保育実習指導Ⅱ, 保育実習指導Ⅲ,	子どもの理解と援助, 家族関係学, 教育制度論, Introduction to Multiculturalism 健康相談の理論と方法, 養護活動論, 教育課程論（養）, 道徳の理論	音楽表現Ⅲa 思春期・青年期の保健, 看護学Ⅱ, 学校安全	保育内容の指導法（表現）, 社会的養護Ⅱ, English Pronouciation, 健康教育活動の研究Ⅰ	保育実習Ⅱ, 保育実習Ⅲ, Teaching Young Learenrs Workshop Ⅰ, Teaching Young Learners Practice Ⅰ 看護技術演習Ⅰ	3年セミナーa
2 後			子どもと表現, 教育方法学, 異文化コミュニケーション論 教育方法学（養）, 教育心理学, 生徒指導論 社会的養護Ⅰ	栄養学, 精神保健, 看護学Ⅰ Childcare EnglishⅣ	保育・教育課程論, 保育内容の指導法（言葉）, 特別支援教育論演習		
2 前		保育実習指導Ⅰ	子ども家庭支援の心理学, 子どもと言葉, 特別支援教育論（養）, 特別活動論 特別支援教育論, 子どもの保健	乳児保育Ⅱ, 音楽表現Ⅱ Childcare EnglishⅢ, Childcare EnglishⅢ, 養護概説, 公衆衛生学, 薬理学, 微生物学, 小児保健	保育内容の指導法（人間関係）, 保育内容の指導法（環境）,	保育実習Ⅰ	
1 後	基礎実習		教職概論, 子どもと人間関係, 子どもと環境, 教育法学 発達心理学, 子ども家庭福祉,	乳児保育Ⅰ, 音楽表現Ⅰ Childcare EnglishⅡ, Childcare EnglishⅡ, 予防医学, 解剖生理学	保育内容の指導法（健康）		
1 前	子ども学入門		保育原理, 教育原理, 社会福祉, 子どもと健康, 教育原理（養）	造形表現, Childcare EnglishⅠ, 学校保健, 解剖生理学Ⅰ			
科目区分	全学共通科目	専門基礎科目・専門科目・幼児教育コース専門科目・養護教諭専門科目					

学年 / 期 / 科目区分：建学の精神教養コア科目教養テーマ別科目（文化・芸術 社会・経済・国際 科学・環境 医療・生活）情報 健康・スポーツ科学 キャリア支援・特別科目 英語

子ども学科アドミッションポリシー

キリスト教の理念及び子どもの権利条約の理念にのっとり、子どもの発達を踏まえた支援を行い、社会に貢献できる専門職を養成するという学科の目的を理解し、本学科の学びをとおして成長し、自立した人間として社会に積極的にかかわる意志と能力を身につけたいと願うもの

1. 子どもや家庭を支援する専門職になる意欲を持っている。
2. 子どもの保育・教育・福祉・保健・心理・文化に関心を持っている。
3. 「国語」「英語」「地理歴史」「公民」「数学」「生物」「化学」の基礎的な学力をつけておくことが望ましい。